

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券…期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は個別法により算定）を採用している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	2,396,000	333,890	0	2,729,890
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
長期貸付金	20,000,000	0	333,890	19,666,110
投資有価証券	0	1,082,330,354	0	1,082,330,354
小 計	25,396,000	1,082,664,244	333,890	1,107,726,354
特定資産				
投資有価証券	0	696,500,000	0	696,500,000
小 計	0	696,500,000	0	696,500,000
合 計	25,396,000	1,779,164,244	333,890	1,804,226,354

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	2,729,890	( 2,729,890)	( 0)	( 0)
定期預金	3,000,000	( 3,000,000)	( 0)	( 0)
長期貸付金	19,666,110	( 19,666,110)	( 0)	( 0)
投資有価証券	1,082,330,354	( 1,082,330,354)	( 0)	( 0)
小 計	1,107,726,354	( 1,107,726,354)	( 0)	( 0)
特定資産				
普通預金	696,500,000	( 0)	( 108,500,000)	( 588,000,000)
小 計	696,500,000	( 0)	( 108,500,000)	( 588,000,000)
合 計	1,804,226,354	( 1,107,726,354)	( 108,500,000)	( 588,000,000)

### 4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	80,057
合 計	80,057